

川辺郡北河原村文書概要

1: 文書群番号	087009
2: 文書群名	川辺郡北河原村文書
3: 出所	山村家
4: 家業・役職等	近世：旗本安部氏（信厚系）領大庄屋
5: 地名	摂津川辺郡北河原村／兵庫県川辺郡北河原村／兵庫県川辺郡伊丹町北河原／伊丹市北河原
6: 行政区分	幕府領・大坂城代領・大坂定番領／旗本安部氏（信厚系）知行所／兵庫県第12区／北組戸長役場／伊丹町／伊丹市
7: 歴史	北河原村は伊丹郷町の北側、猪名川沿岸の低湿地にあった。村高は枝村（天津村）分を含め328石余（正保郷帳）。延宝6年（1678）に旗本安部氏（信厚系）知行所となり明治にいたる。
8: 伝来	元は北河原村（現伊丹市）山村家のもので親戚の橘家に伝えられた。橘尚志氏文書と同じく昭和62年（1987）9月に借用した。平成7年（1995）1月に整理、目録を作成、16年10月に寄託された。
9: 史料入手先	橘尚志氏
10: 点数	13点（目録件数13件）
11: 年代	寛文7年（1667）～大正14年（1925）
12: 構造と内容	北河原村と枝村天津村の水利・猪名川通船関係文書。ほか北河原村人数増減帳（安政4年）や領主旗本安部氏（信厚系）入用金に関する文書がある。
13: 関連史料	-
14: 閲覧条件	原本
15: 作成者	松迫寿代